



### 3つの「箱」を大切に

5月に入り、17日が過ぎました。「ゴールデンウィーク」の長期休みも終わりましたが、緊張感も解けて徐々にはじめの生活に戻っています。そんな時期に怖いのが、気の緩みからくる事故です。「心身ともに落ち着いて生活」を続けてもらうために、「3つの箱」大切にしてほしいとお願いしました。学校には、子どもたちの生活の状況や気持ちを反映する「3つの箱」があります。その3つとは、「靴箱」「筆箱」「道具箱等」です。

#### 「靴箱」

靴がきちんと揃っているということは、ちょっとした所作にも心を込めているということです。靴の乱れは心の乱れ。逆に言えば、靴をきちんと入れられれば心を落ち着かせることができます。「くつがそろえば心がそろおう」靴をそろえることで、気持ちのスイッチ、モードの切り替えができるようになってほしいです。

#### 「筆箱」

鉛筆は削られているか、赤鉛筆や消しゴムなど、必要なものがそろっているか等、筆箱の中身を確認することはとても大切なことです。当然できるはずのことができなくなってくると、生活も乱れがちになります。

#### 「道具箱」または「収納箱」

容量が決まっています、きちんと整理をしています。必要なものがちゃんと入っていて、取り出しやすいように整理されていることが大事です。

この「3つの箱」をご家庭でも大切にしてください。玄関の靴はそろっていますか？筆箱の中身を確認していますか？子どもたちの部屋は片付いていますか？



### 「本物」になるために

4月、一番最初の校長挨拶の中で、子どもたちに見つけ、「一つでもよいからできるようなろう」という話をしました。それは本物（プロ）へと近づいていくには、きまぐれな練習ではなく、継続して練習を続けることが大切です。私も、「一人素足運動」を34年間続けてきました。椎葉の寒い冬を乗り切ってこそ、真の「プロ」に近づくと信じて、今も頑張っています。皆さんは、プロという言葉が何を思い浮かべますか？連日連夜、スポーツニュースを賑わしている、「大谷翔平」選手ではないでしょうか。成功するとか失敗するとか僕には関係ない。それをやってみることにしよう。これは大谷選手が言った言葉です。日々の努力と周囲への感謝、思いやりが彼の夢を実現させました。「ドラ1 8球団」は、高1の時、「ドラ1 8球団」トを使いつけて目標を設定し、大谷選手は、目標達成のために、まずは8つの要素を書きました。

体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h
人間性	運	変化球

ここで注目したいことが、野球技術に直結するものではないということです。

人間性の8要素	運の8要素
愛される人間性	ゴミ拾い
感性	あいさつ
思いやり	道具を大切に使う
礼儀	ラフな思考
信頼される人間	応援される人間になる
継続力	本番を読む
感謝	審判への態度
計画性	部屋を片づける

日常生活を大切にしていることがよく分かります。子どもたちの方では、日々の生活から学べることを大切にしたいです。それが自分自身の夢につながるのではないのでしょうか。